

# 皆満寺通信

報恩講特集・第14号

## 法語

既にして、悲しみが身を包んでいるのです。  
人間が見失っている悲しみを取り戻させる  
はたらきを如来というのでしょうか

佐野 明弘

今年も報恩講の季節がやってまいりました。「報恩講は何が起こっても、たとえ親が亡くなるうとも勤めなければならない」そう言い伝えられ、今日まで受け継がれてまいりました。何故そこまでして勤めなければならないと言われるのでしょうか？

それは、私たちが「人は自分ではどうすることもできない、人間であることの深い苦悩、悲しみを根源的に抱えている存在である」からなのだと、佐野先生は仰います。「聞かんならん身を抱えているから私たちは聞かなければならないのです」と仰るのです。

私たちは日頃、仕事に子育てなど、目の前のことに対応するだけで精一杯です。あっという間に気がつけばこんな年…。確かに生きてきたのだろうけども、本当にこの身を生きてきたと言えるのだろうか。調子がよいときにはそんなことは思いませんが、「何故こんな目に遭わなければならないのだ？」というときに、そのことが問われてくるのでしょうか。受け止めていけるうちは大して問題にならないのですが、どうにも受け止めきれないときは、苦悩するほかありません。

その苦悩の根っこに、人間として生きることの深い願いがあった。だから苦しいのだと、教えてくれるのが仏教です。親鸞聖人はその人間としての苦悩と真向かいになり、悲しみの中に深い願いを聞き開いていかれた方です。だから、報恩講を勤めるのでしょうか。日頃手を合わすことを忘れてしまっている私たちに、悲しみを通して聞こえてくる深い願いがあることを、親鸞聖人の声を通して、如来の私を呼び覚ます声を聞くために、何があっても勤めなければならない、何よりも大切な場なのであります。皆様のご参詣を心よりお待ち申し上げます。

## 報恩講勤修

11月13日(水)～14(木)

午前10時と午後 1 時

### 説教／法話のご案内

13日

節談説教 善重寺副住職 大橋 侑司 師

14日

法 話 善慶寺住 職 住田 昭信 師

節談説教は落語の原型ともいわれるもので、法話とはひと味違う節で談じる説教です。今年は 13日午前午後と2席設けました。

様々なご事情によりまだ一度もお参りいただけていないご門徒もおられると思いますが、ぜひ、報恩講にお参り下さいますようお願い申し上げます。

## 報恩講懇志のお願い

### 全てのご門徒による報恩講執行を目指して

当寺にご縁を頂いている全てのご門徒の総力を結集し、本年も昨年に引き続き、報恩講志を全てのご門徒に御依頼申し上げ、報恩講を勤めさせていただきたいと思っております。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

報恩講志 お一人2,000円以上

納入方法 振込用紙にてお振り込みいただくか直接寺へお届け下さい。(当日受付でもお納めいただけます)

※講・組所属のご門徒は例年通り役員さんに、講・組で取り纏めいただきます。

郵便振替口座番号 00860-9-6231

加入者名 皆満寺  
(手数料は当方で負担します)

## 報恩講の諸準備へのご協力を

9日より準備を始め、10日より皆満寺同行(講組所属のご門徒)を中心にお取り持ちいただきます。

お同行以外でお力添えいただけるご門徒のご参加をお待ちしています。自分たちの手で報恩講を作り上げましょう。

ご参加いただける方はお寺までご一報下さい。

期日	日程	内容
11月9日	諸準備	寺内の諸準備中心。
11月10日	諸準備	立華、荘厳準備。清掃。
11月11日	諸準備	立華、荘厳。清掃。
11月12日	諸準備	清掃、総点検。

### 報恩講日程

11月13日(火)

午前10時「初日中」  
午前11時「御伝鈔」  
「節談説教」  
正午 《お齋》  
午後1時「大逮夜」  
午前2時「御伝鈔」  
「節談説教」  
午後3時 終了

11月14日(水)

午前10時「満日中」  
午前11時「法話」  
正午 《お齋》  
午後1時「おぼい」  
午後2時「法話」  
午後3時 終了

※法要の初めには真宗宗歌、終わりには恩徳讃を唱和します。

※お齋とは  
仏事の合間に取る食事のことです。  
行事や法事の後の所謂板洗いとは違い、お齋は仏事の一環です。お齋をお召し上がり頂き、午後から是非ご聴聞下さい。

## 近くの寺院の報恩講

寺にはそれぞれ、独自の雰囲気があります。  
お詣りなさってその雰囲気に触れてみては如何でしょうか？

浄仙寺	(美浜町 布土)	11月3日
光蓮寺	(半田市 岩滑中町)	11月10日～11日
清勝寺	(武豊町 富貴)	11月16日
無量壽寺	(半田市 成岩本町)	11月18日～20日
順正寺	(半田市 堀崎町)	12月1日～2日
浄土寺	(半田市 栄町)	12月3日～4日
雲觀寺	(半田市 中村町)	12月6日～7日
雲澤寺	(半田市 協和町)	12月11日～12日
信光寺	(半田市 成岩本町)	1月21日～22日

### 除夜の鐘・修正会の案内

大晦日恒例の除夜の鐘。お越し下さった全ての方に撞いていただけます。23時40分頃から行います。是非お参り下さい。(午前0時過ぎより本堂内でのお勤めもごさいます。)

修正会は元日の午前10時よりお勤め致します。こちらへも是非お参り下さい。

#### 【後書き】

学生時代、CHAGE & ASKA というグループが大好きで良く聴いていた。当時何度聴き歌ったか分からない曲に「追いかけて追いかけてもつかめないものばかりさ。愛しても愛しても近づくほど見えない」という歌詞がある。最近またよく聴いていて、当時も恐らく思ったのだろうが、「道だ！」とふと思った。仏教も求め歩めば道、仏道となる。容易につかめない、見えないだろうけど、この身で歩もう。

【皆満寺通信】 第14号 2013年10月18日発行

〒470-2339

愛知県知多郡武豊町下門137

真宗大谷派 皆満寺

TEL 0569-72-0435

FAX 0569-72-0740

URL <http://www.kaimanji.or.jp>

Mail [info@kaimanji.or.jp](mailto:info@kaimanji.or.jp)